

2024

Tokushima College
of
Medical Sciences
and
Welfare

令和6年度

学生募集要項

理学療法学科

・

作業療法学科

学校法人 勝浦学園

徳島医療福祉専門学校

教育における 3 つの方針 (ポリシー)

ディプロマ・ポリシー／カリキュラム・ポリシー／アドミッション・ポリシー

徳島医療福祉専門学校

本校では、養成する人材像及び学科の教育上の目的に基づき、教育上の3つの方針「ディプロマ・ポリシー（養成人材像及び卒業の認定に関する方針）」、「カリキュラム・ポリシー（ディプロマ・ポリシーの達成のための、教育課程の編成及び実施に関する方針）」、「アドミッション・ポリシー（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく、入学者受け入れに関する方針）」を定めています。

1. ディプロマ・ポリシー

(1) 養成人材の基本方針

- ① リハビリテーション医療の対象となる人たちに対する「人格尊重」がなければ、良い医療は成り立ちません。「最高の医療は患者のために最善を尽くすことである」との本校の教育理念及び教育目標に基づき、3年制専門学校としての特長を生かし、最短の年限で、リハビリテーション医療を担う専門職としての質の高い理学療法士・作業療法士を養成します。
- ② 理学療法士・作業療法士として必要不可欠な知識や専門的技術及び技能の修得を図るとともに、コミュニケーション能力や協調性などを培うなか、基本的な理学療法・作業療法については独立して実施できることを到達目標とし、即戦力となる実践力ある人材を育成するとともに、高度・多様化する保健医療福祉分野を担う探求心と向上心を備えた人材を育成し、広く社会の医療・福祉に寄与できる人材を育成します。

(2) 卒業の認定に関する基本方針

理学療法士及び作業療法士法並びに理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則を遵守し、学則に定める教育課程における授業科目の単位を取得した者に対し、学則及び卒業に関する規程に従い卒業を認定します。

2. カリキュラム・ポリシー

(1) 両学科共通

厚生労働省による理学療法士・作業療法士養成施設指導要領に基づき、教育課程における教育分野を基礎分野、専門基礎分野、専門分野に区分した教育課程として編成します。また、本校の建学の理念及び教育目標を具現化するため、ディプロマ・ポリシーとの一貫性と整合性を担保した教育課程を編成し、さらに、3年間の教育期間において、過重な負担を強いることなく修得できる精選された教育課程を編成しこれを実施します。

- ① 基礎分野では、科学的・論理的思考力を育て、人間性を磨き、自由で主体的な判断と行動を培うとともに生命倫理、人の尊厳を幅広く理解できることを目標に、人文、社会、自然、外国語（英語）、保健体育の科目を配置します。
- ② 専門基礎分野では、人体の構造と機能及び心身の発達を系統立てて理解できるようにすること、健康、疾病及び障がいについて、その予防と回復過程に関する知識を修得し、理解力、観察力、判断力を培うこと、保健医療福祉の推進のために理学療法士・作業療法士が果たす役割及び地域における関係諸機関との調整及び教育的役割を担う能力の育成を目標にします。
- ③ 各学年に配置した課程は、次学年の課程に段階かつ連続的に展開するものとして編成し、また、本校に設置した教育課程編成委員会の指摘や助言並びに関連業界等のニーズ等を反映した教育課程を実施します。

(2) 学科別

作業療法学科	理学療法学科
①専門分野の学習 系統的な作業療法を構築できるよう、作業療法の過程について必要な知識と技術を修得	①専門分野の学習 理学療法の枠組みと理論を理解し、系統的な理学療法を構築できる能力を修得
②専門分野の目標 ア 職業倫理を高める態度を養うこと イ 作業療法過程における作業療法評価（職業関連評価を含む）の枠組みについての知識と技術を修得すること ウ 保健医療福祉とリハビリテーションの観点から、各疾患、各障がいへの作業の適応について知識と技術を修得し、対象者の自立を支援するために必要な問題解決能力を養うこと エ 家庭生活、地域生活、職業関連生活等における作業行動の形成について、各障がい即した地域ケア活動を展開するための能力を養うこと オ 社会的ニーズの多様化に対応した臨床的観察力・分析力を養うとともに、治療計画の立案能力・実践力を養うこと カ 学内における臨床演習を行った後に、各障がい、各病期、各年齢層を偏りなく臨床実習を行うこと	②専門分野の目標 ア 職業倫理を高める態度を養うこと イ 理学療法における評価の枠組みを理解し心身機能と構造の評価に関する知識と技術を修得すること ウ 障がい予防と治療の観点から種々の障がいに必要な知識と技術を修得すること エ 患者及び障がい者の地域における生活を支援していくために必要な知識や技術を修得し、問題解決能力を養うこと オ 社会的ニーズの多様化に対応した臨床的観察力・分析力を養うとともに、治療計画の立案能力・実践力を養うこと カ 学内における臨床演習を行った後に、各障がい、各病期、各年齢層を偏りなく臨床実習を行うこと
③教育課程の編成 略	③教育課程の編成 略

3. アドミッション・ポリシー

リハビリテーションにおける理学療法士・作業療法士の役割や業務の概要を理解した上で、本校の建学の理念及び教育目標に賛同し、入学を希望する者の中から、入学後の修学に必要な基礎学力に加え、リハビリテーションに対する強い意欲や熱意、コミュニケーション能力、表現力、主体性、協調性などの資質を備えている人に入学の許可を与えます。

令和6年度学生募集要項

1. 課程・学科・募集定員・修業年限・取得資格

課 程	学 科	募集定員	修業年限	取 得 資 格
医療専門課程	理学療法学科	40 名（男・女）	3 年（昼間）	理学療法士国家試験受験資格
医療専門課程	作業療法学科	40 名（男・女）	3 年（昼間）	作業療法士国家試験受験資格

2. 入試区分・出願資格

(1) 社会人推薦入試（併願可）〈下記の①，②の条件を同時に満たす者〉

- ① 高等学校を卒業した者，または同等以上の学力を有する者
- ② リハビリテーションに対する強い意欲や熱意をもつ者

(2) 公募制推薦入試（併願可）〈下記の①，②の条件を同時に満たす者〉

- ① 2024 年 3 月高等学校卒業見込の者
- ② 高等学校の調査書評定平均値が 3.0 以上で高等学校長が推薦する者

(3) 一般一次入試（併願可）〈下記の①，②のいずれかの条件を満たす者〉

- ① 2024 年 3 月高等学校卒業見込の者
- ② 高等学校を卒業した者，または同等以上の学力を有する者

(4) 一般二次入試（併願可）

一般一次入試に同じ

(5) 一般三次入試（併願可）

一般一次入試に同じ

(6) 一般四次入試（併願可）

一般一次入試に同じ

※(6)の入試区分の実施・不実施は，令和6年3月7日(木)までに，本校ホームページ上で公表する。

3. 出願期間・試験日・試験会場等

入試区分	出 願 期 間	試 験 日	試験会場	合格発表	入学手続
社会人推薦	令和5年9月15日（金） ～9月29日（金） （消印有効）	令和5年10月8日（日）	本校 宇和島市	試験日の翌 日から7日 以内	合格発表か ら2週間程 度
公募制推薦	令和5年9月15日（金） ～9月29日（金） （消印有効）	令和5年10月8日（日）	本校 宇和島市	同 上	同 上
一般一次	令和5年10月20日（金） ～11月7日（火） （消印有効）	令和5年11月12日（日）	徳島市	同 上	同 上
一般二次	令和5年11月24日（金） ～12月12日（火） （消印有効）	令和5年12月17日（日）	徳島市	同 上	同 上
一般三次	令和6年1月12日（金） ～1月30日（火） （消印有効）	令和6年2月4日（日）	徳島市	同 上	同 上
一般四次*	令和6年3月8日（金） ～3月15日（金） （必着）	令和6年3月17日（日）	本校	同 上	3月28日 （木）

4. 試験科目・試験時間割等

社会人推薦 公募制推薦	受 付	数学Ⅰ・国語総合・コミュニケーション英語Ⅰより1科目		面 接
	9：00～9：20	9：30～10：20		10：35～
一般一次	受 付	数学Ⅰ・国語総合・コミュニケーション英語Ⅰより1科目		面 接
	9：00～9：20	9：30～10：20		10：35～
一般二次 一般三次	受 付	小 論 文	面 接	・国語総合は古文・漢文を除く ・コミュニケーション英語Ⅰはリスニングを除く
	9：00～9：20	9：30～10：50	11：05～	
一般四次※	受 付	面 接	※一般四次入試の実施・不実施は、令和6年3月7日（木）までに、本校ホームページ上で公表する。	
	9：00～9：20	9：30～		

5. 出願手続

	項 目	出願書類の提出要領	社会人 推薦	公募制 推薦	一般 一次・二次・三次・四次
1	入 学 願 書	カラー写真を貼り付ける（裏面に氏名を明記）	○	○	○
2	写真票・受験票	写真票にはカラー写真を貼り付ける（裏面に氏名を明記） （取扱銀行収納印が押されているか確認）	○	○	○
3	推薦書	社会人推薦 自己推薦書	○		
		公募制推薦 高等学校長の推薦書（厳封）		○	
4	調 査 書 成績証明書等	・ 高等学校の調査書（厳封） 発行不可の場合は卒業証明書 ・ 大学卒業者は成績証明書（厳封） ・ 高等学校卒業程度認定試験合格者（見込の者を含む）は「合格証明書」（合格見込証明書）ならびに合格成績証明書（厳封）	○	○	○
5	受験票送付用封筒 （白色）	志願者の住所・氏名を記入の上 344 円分の切手を貼り付ける	○	○	○
6	合否通知書送付用封筒 （黄色）	志願者の住所・氏名を記入の上 344 円分の切手を貼り付ける	○	○	○
7	検 定 料	銀行で本校所定の振込用紙にて 25,000 円を払い込み、写真票・受験票に取扱銀行の収納印を押してもらう（注 3）	○	○	○

- 〈注〉 (1) 再受験で出願する場合（下記 8. または 9. ），出願手続には上記 4 の調査書・成績証明書等の提出は必要ありません。
- (2) 検定料及び出願書類は理由の如何を問わず返還できません。
- (3) 検定料をインターネットバンキングから振り込む場合は、取扱銀行収納印は不要になります。なおその場合、入試事務局が入金確認後の入学願書受付となりますので注意してください。
- (4) 入学願書等出願書類用紙が不足の場合は入試事務局へ請求してください。
- (5) 出願書類送付用封筒（緑色）に貼り付ける切手料金については、入試区分により異なるので郵便局で確認してください。
- (6) 郵便料金が改定されている場合がありますので、切手等金額については郵便局で確認してください。

6. 選考方法

選考は、学科試験、小論文、面接、推薦書、調査書又は成績証明書等を総合的に審査して行います。

7. 合格発表

試験日の翌日から 7 日以内に受験者全員に合否の通知を行います。電話による問い合わせには応じることができません。

8. 不合格となった場合の再受験について

各入試区分の入試に不合格となった者は、その後に実施される入試区分の入試を受験することができます。その場合は、あらためて出願期間内に出願手続きをしてください。

9. 第 2 志望で合格となった場合の再受験について

一般三次入試を除き、第 2 志望の学科に合格した者が、入学手続き（次ページ 12. 参照）を完了後、その後の入試で再度第 1 志望の学科を受験することができます。ただしこの場合、まず入試事務局へ申し出て、事務局より送付する用紙により「再受験願」を提出してください。その上で当該入試の出願期間内に次の書類を提出してください。

上記「5. 出願手続」の表中の「1 入学願書」、「2 写真票・受験票」、「5 受験票送付用封筒（白色）」、「6 合否通知書送付用封筒（黄色）」、「7 検定料（25,000 円）」

10. 出願書類提出先及び問い合わせ先

徳島医療福祉専門学校入試事務局

〒 771-4307 徳島県勝浦郡勝浦町大字三溪字平 128 番地の 1

TEL 0885-42-4810 FAX 0885-42-4815

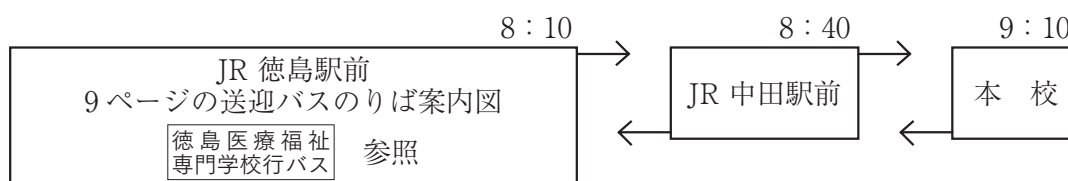
(持参の場合, 土・日・祝日を除く日の午前 9 時から午後 5 時まで)

11. 受験の際の宿泊・送迎バスについて

(1) 宿泊について

必要があれば各自で手配してください。

- (2) 推薦入試(本校会場)の当日, 送迎バス(無料)を運行します。乗車希望者は, 試験日の 3 日前午後 3 時までに入試事務局(0885-42-4810)へ申し込んでください。



※復路の発車時刻は, 当日案内します。

12. 入学手続き

入学試験に合格した者は, 送付された入学手続き案内書に従い, 下記の(1)(2)の手続きを行ってください。この手続きを完了した者に対し, 入学の許可を与えるものとします。

- (1) 「入学金」及び「1 年次前期分学費」を手続き書類に同封されている振込用紙を使用して払い込んでください。

入学金	授業料(前期)	実験実習費(前期)	施設充実費(前期)	手続き合計
400,000 円	250,000 円	100,000 円	150,000 円	900,000 円

- (2) 手続き書類を所定の期日(入学手続き案内書に記載)までに提出してください。

13. 入学後に必要な学費・校外臨床実習費

1 年次後期分の学費・校外臨床実習費は 10 月末日までに納入いただくことになっています。

なお, 2 年次以後の学費・校外臨床実習費は前期分 4 月末日まで, 後期分は 10 月末日までに納入をお願いします。

〈学費〉

	授業料	実験実習費	施設充実費	学費合計
1 年次後期	250,000 円	100,000 円	150,000 円	500,000 円
2 年次前期	250,000 円	100,000 円	150,000 円	500,000 円
2 年次後期	250,000 円	100,000 円	150,000 円	500,000 円
3 年次前期	250,000 円	100,000 円	150,000 円	500,000 円
3 年次後期	250,000 円	100,000 円	150,000 円	500,000 円

〈校外臨床実習費〉

	校外臨床実習費
1 年次後期	20,000 円
2 年次前期	50,000 円
2 年次後期	50,000 円
3 年次前期	180,000 円
合 計	300,000 円

14. その他の諸経費

	教科書・辞書 他テキスト代	白衣・実習靴	そ の 他		
			後援会入会金	後援会年会費	同窓会入会金
入学時	約 120,000 円	約 20,000 円	5,000 円	10,000 円	5,000 円
2 年次	約 125,000 円	—————	—————	10,000 円	—————
3 年次	—————	—————	—————	10,000 円	—————

15. 入学辞退

入学手続きを完了し、入学の許可を与えられた者が、令和 6 年 3 月 29 日（金）までに入学辞退を申し出た場合、入学手続き時に払い込まれた学費等は、入学金を除いてすべて返還します。

16. 本校独自の学生支援制度

学年特待生奨学金

本校では、入学後、学業に精励し成績優秀かつ品行方正な者を学年特待生として採用し、奨学金を給付します。

[金額・給付方法]

奨学金は 1 名につき 15 万円とし、対象年度の学費（後期施設充実費）の減免をもって行います。

[採用人数]

理学療法学科 2 年生 3 名, 3 年生 2 名

作業療法学科 2 年生 3 名, 3 年生 2 名

[選考・発表]

両学科とも前年度（2 年生は 1 年生時, 3 年生は 2 年生時）の成績優秀者の中から選考し、対象年度の 4 月に発表します。（申請不要）

[備考]

本奨学金は令和 5 年度入学生から適用しています。

17. その他の学生支援制度

【高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付型奨学金）】

本校は、国による「高等教育の修学支援新制度」の対象校として認定を受けており、支援措置の対象となる住民税非課税世帯（第Ⅰ区分）およびそれに準ずる世帯（第Ⅱ・Ⅲ区分）である学生に対して、授業料等減免および給付型奨学金の支援を行っています。

(1) 支援の種類

区分	入学金減免額	授業料減免額	給付型奨学金	
			自宅通学	自宅外通学
Ⅰ区分	160,000 円	500,000 円	38,300 円	75,800 円
Ⅱ区分	106,700 円	333,400 円	25,600 円	50,600 円
Ⅲ区分	53,400 円	166,700 円	12,800 円	25,300 円

※年度中に区分が変わった場合は、減免額・給付額が変更となります。

※入学金の減免は、新入生のみ対象です（入学時のみ）。

(2) 支援方法・支援時期

①授業料等減免

入学後、所定の時期に学生本人の口座に給付します。

②給付型奨学金

入学後、毎月、学生本人の口座に給付されます（日本学生支援機構の指定日）。

※入学手続き時には、入学金および授業料等を含む入学諸費用は、所定の金額を各自で納入してください。

【日本学生支援機構奨学金】

この奨学金は、経済的理由により修学に困難があり、人物・学業ともに優れた学生に対し貸与されます。貸与終了後は返還の義務が生じ、毎月決められた金額を返還していくことになります。

(1) 奨学金の種類

種 類	第一種奨学金（無利子貸与）	第二種奨学金（有利子貸与）	入学時特別増額貸与（有利子貸与）
募集時期	4 月		第一種、第二種の申込時
選考基準	特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な者	第一種奨学金より緩やかな基準によって選考	第一種、第二種奨学金と併せて選考
貸与始期	4 月	4 月以降、機構の指定する期間内のうち本人が希望する月	入学時 1 回のみ (貸与月額の初回振込時に増額)
貸与終期	卒業予定期		
貸与月額	5 万 3 千円、4 万円、3 万円、2 万円から選択 (自宅外で希望者には 6 万円、5 万円も選択可能)	2 万円から 12 万円の間で 1 万円単位で選択可能	10 万円、20 万円、30 万円、40 万円、50 万円から選択

注 1) 入学時特別増額貸与奨学金のみの申込みはできません。注 2) 卒業予定期とは、標準修業年限による卒業予定期を指します。

注 3) 給付型奨学金については、在学している高等学校へ問い合わせてください。

(2) 採用の種類

「定期採用」「緊急・応急採用」の 2 つがあり、募集時期が異なります。

①定期採用

原則、毎年 4 月に本校で奨学生の募集を行います。

※予約採用…高等学校在学中に、予約する制度もあります。詳しくは、在学している高等学校へ問い合わせてください。

②緊急採用・応急採用

家計支持者（父母、または父母に代わって家計を支えている人）の失業、破産、事故、病気もしくは死亡等または火災、風水害等の災害等により家計が急変し、奨学金を緊急に必要なとする学生を対象とするものです。

随時募集を行っています(ただし、家計が急変してから 3 ヶ月以内に申し込む必要があります)。

【国の教育ローン（日本政策金融公庫）】

入学金，授業料，教科書代，アパートの敷金・家賃など，入学時や在学中に必要とされる資金を融資する公的な制度として，「国の教育ローン」があります。

融 資 額	学生 1 人につき350万円以内（一定の要件を満たす場合上限450万円）
返 済 期 間	15年以内（交通遺児家庭・母子家庭または父子家庭の方は18年以内）
元金据置期間	在学期間内（元金据置期間は返済期間に含まれます）
利 率	年1.66%（母子家庭または父子家庭の方は年1.26%）固定金利（変動することがあります。）
保 証	（公財）教育資金融資保証基金

お申込みに関するご相談は…教育ローンコールセンター

〈営業時間（月～金）9時～21時（土）9時～17時 ※日曜，祝日，年末年始は除く〉

■ TEL 0570-008656 〈全国から市内通話料でご利用いただけます〉

※ご利用いただけない場合（公衆電話・IP電話・PHS・CATV電話など）は，

TEL 03-5321-8656 までおかけ直してください。

そのほか【あしなが育英会】・【（財）交通遺児育英会】の奨学金があります。

18. 学生寮

本校には，下表のとおり学生寮があります。

学生寮は，アパート等の一人暮らしとは異なり，安全・安心を確保しつつ自主性・社会性を培い，人間形成に資する場として設置しています。遠隔地出身の学生のみならず，徳島県内の学生も多数入居しています。

学生寮の概要

鹿背山（かせやま）寮 〈男子棟・女子棟〉

所 在 地	徳島県勝浦郡勝浦町大字三溪字中村 95-1
入 寮 定 員 数	115 名
寮 タ イ プ	個室，自炊可
入 寮 期 間	原則修業年限
室 内 設 備	ユニットバス，ミニキッチン（IH 調理器），電気温水器，押入れ，冷暖房エアコン，インターネット回線（Wi-Fi）
共 用 施 設	ランドリー室，談話室

諸経費

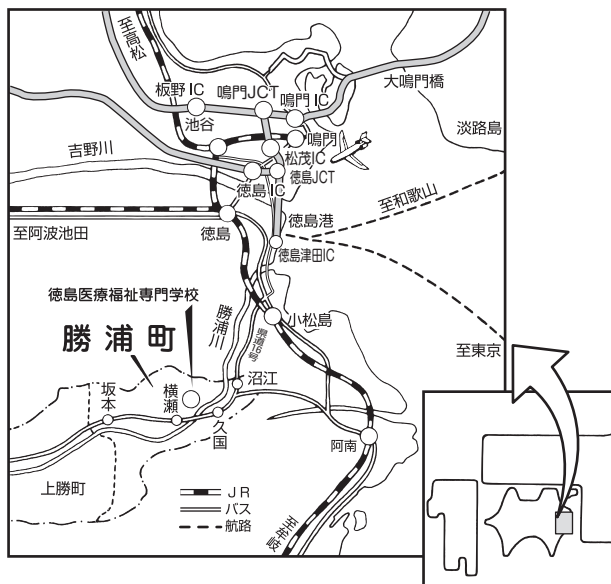
入寮金	30,000 円
エアコンリース料（年額）	10,000 円
寮費（月額）	30,000 円
共益費（月額）	1,000 円（インターネット回線料，水道代含む）
駐車場使用料（月額）	2,000 円（自動車のみ）

19. スクールバス

スクールバスは JR 徳島駅と本校との間（JR 中田駅経由）で朝夕各一便運行しています。自己負担金は年額 11 万円（令和 6 年度入学者）です。

20. 本校及び地方試験会場案内

(1) 本 校



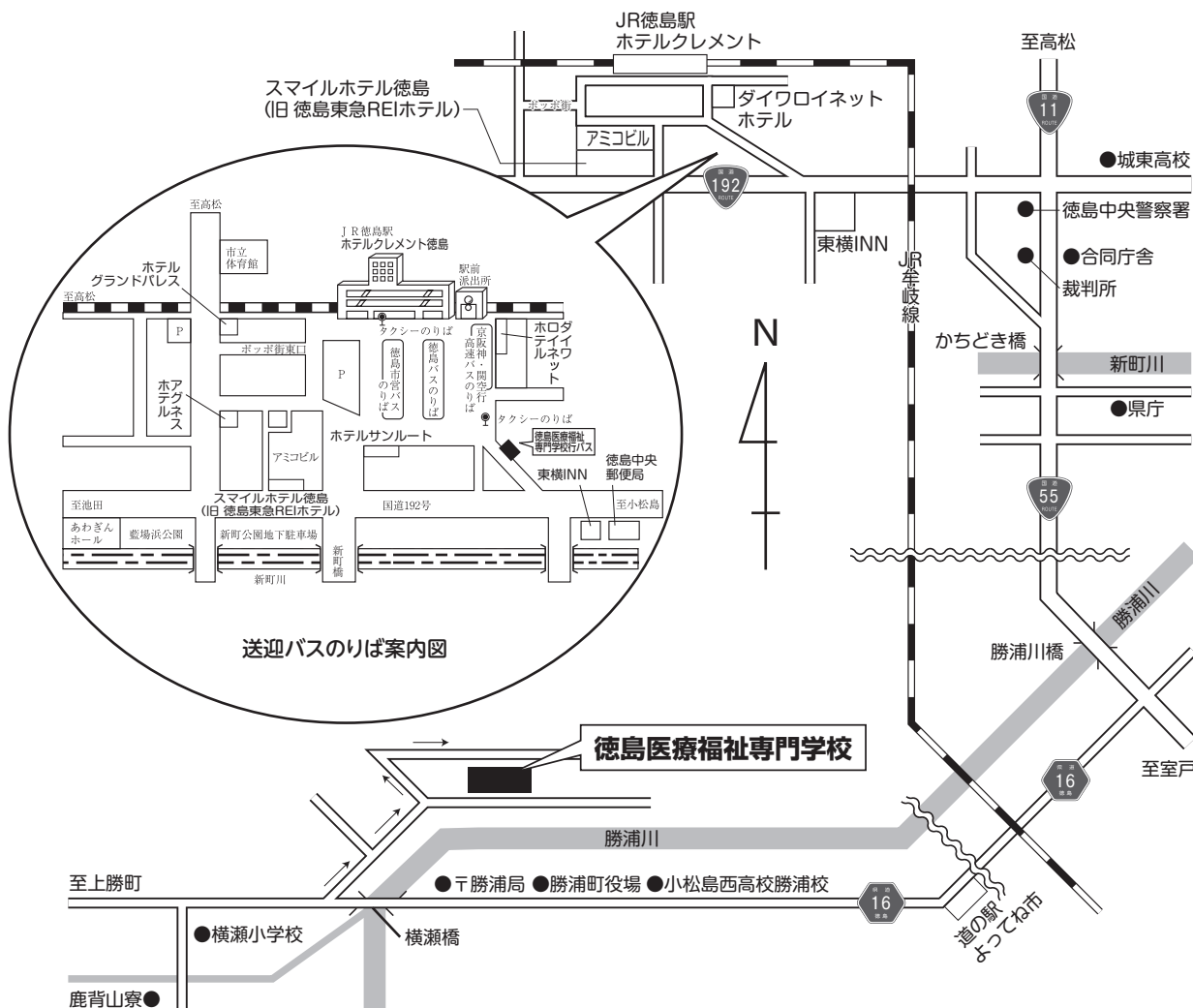
■本校への交通案内

●車の場合

高松自動車道，神戸・淡路鳴門自動車道，徳島自動車道から徳島JCTを経て，徳島南部自動車道の徳島津田ICへ。一般道に出て国道55号線を南下，勝浦川橋を渡って右折，県道16号線を勝浦町へ，横瀬橋を渡って右折，大看板で左折。徳島津田ICから約35分。

●バス利用の場合

JR徳島駅から徳島バス勝浦線を利用，約1時間で勝浦町へ。バス停横瀬東下車徒歩5分。



(2) 地方試験会場

i) 社会人・公募制推薦入試

宇和島市会場

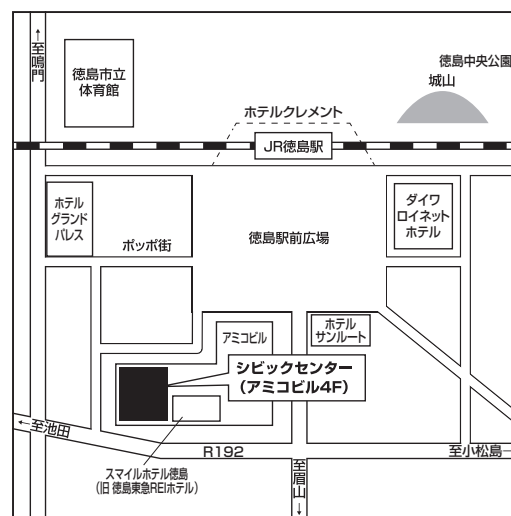
宇和島市総合福祉センター
愛媛県宇和島市住吉町1丁目6-16
TEL 0895-23-3711
(JR 宇和島駅より徒歩15分)



ii) 一般一次・二次・三次入試

徳島市会場

シビックセンター(アミコビル4F)
徳島県徳島市元町1丁目24番地
TEL 088-626-0408
(JR 徳島駅より徒歩1分)



21. 県外からの受験者への交通費補助

徳島県以外の高校の在学者又は現に徳島県以外に居住する者が、本校又は徳島市会場で受験する場合、交通費補助金を受験者1名につき1万円支給します。年度内2回までとし、付添者には支給しません。なお、該当者は入学願書の記載内容により判断しますので申し込みは不要です。詳しくは、入試事務局までお問い合わせください。

徳島医療福祉専門学校 入学願書

※ 受 付

年 月 日

入 試 区 分	社会人推薦 ・ 公募制推薦 ・ 一般一次 ・ 一般二次 一般三次 ・ 一般四次			カラー写真貼付 (全面のり付け) 1. 上半身・脱帽で最近3ヶ月以内の撮影 2. サイズは4cm×3cm 3. 写真裏面に氏名を明記
志 望 学 科 (注2)	第1志望	療法学科	第2志望 左記第1志望学科でない学科	
希望試験会場 (注4.5.)	社会人 ・ 公募制推薦入試のみ 本校 ・ 宇和島市			

志 願 者	フリガナ			※	
	氏 名			男・女	受験番号
		年 月 日 生			
	住 所 (受信場所) (注3)	(〒 -)		自宅	
		都・道 府・県		携帯	
	出 身 高等学校等	国・市 県・私 立 高 等 学 校 科 国・市 県・私 立 大 学 ・ 短 期 大 学 高 等 専 門 学 校 専 門 学 校		年 月 日 卒業・卒業見込	
	高等学校卒業程度認定試験		年 月 日 合格		

本年度これまでに 出願した入試区分を ○で囲んでください	社会人推薦 ・ 公募制推薦 一般一次 ・ 一般二次 ・ 一般三次
------------------------------------	-------------------------------------

- 〈注〉
- 該当するものを○で囲んでください。
 - 志望学科の第2志望については、第1志望が理学であれば作業、第1志望が作業であれば理学となります。
 - 住所は番地・マンション名、室番号まで正しく記入してください。
 - 一般一次、二次及び三次入試の試験会場は、徳島市のシビックセンターです。
 - 一般四次入試の試験会場は、本校です。
 - ※印の欄には、記入しないでください。

徳島医療福祉専門学校 入学願書

※ 受 付

年 月 日

入 試 区 分	社会人推薦 ・ 公募制推薦 ・ 一般一次 ・ 一般二次 一般三次 ・ 一般四次			カラー写真貼付 (全面のり付け) 1. 上半身・脱帽で最近3ヶ月以内の撮影 2. サイズは4cm×3cm 3. 写真裏面に氏名を明記
志 望 学 科 (注2)	第1志望	療法学科	第2志望 左記第1志望学科でない学科	
希望試験会場 (注4.5.)	社会人 ・ 公募制推薦入試のみ 本校 ・ 宇和島市			

志 願 者	フリガナ			※	
	氏 名			男・女	受験番号
		年 月 日 生			
	住 所 (受信場所) (注3)	(〒 -)		自宅	
		都・道 府・県		携帯	
	出 身 高等学校等	国・市 県・私 立 高 等 学 校 科 国・市 県・私 立 大 学 ・ 短 期 大 学 高 等 専 門 学 校 専 門 学 校		年 月 日 卒業・卒業見込	年 月 日 卒業・卒業見込・中退
	高等学校卒業程度認定試験		年 月 日 合格		

本年度これまでに 出願した入試区分を ○で囲んでください	社会人推薦 ・ 公募制推薦 一般一次 ・ 一般二次 ・ 一般三次
------------------------------------	-------------------------------------

- 〈注〉
- 該当するものを○で囲んでください。
 - 志望学科の第2志望については、第1志望が理学であれば作業、第1志望が作業であれば理学となります。
 - 住所は番地・マンション名、室番号まで正しく記入してください。
 - 一般一次、二次及び三次入試の試験会場は、徳島市のシビックセンターです。
 - 一般四次入試の試験会場は、本校です。
 - ※印の欄には、記入しないでください。

(A) 写真票		※受験番号			
入 試 区 分	☐ 社会人推薦	希 望 試 験 会 場	社会人推薦・ 公募制推薦のみ		
	☐ 公募制推薦				
	☐ 一般一次				
	☐ 一般二次		☐ 本校		
	☐ 一般三次		☐ 宇和島市		
	☐ 一般四次				
第1志望学科		☐ 理学療法学科 ☐ 作業療法学科			
フリガナ					
本人氏名					
カラー写真貼付 (全面のり付け)		本 校 用			
1. 写真は上半身・脱帽で最近3ヶ月以内の撮影 2. 写真は4cm×3cm 3. 写真裏面に氏名を明記					
徳島医療福祉専門学校					

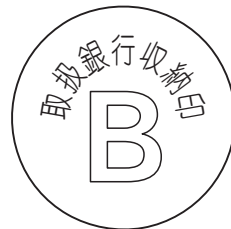
- (注) 1. 該当事項に☑をつけてください。
2. 一般一次、二次及び三次入試の試験会場は、シビックセンターです。
3. 一般四次入試の試験会場は、本校です。
4. ※印の欄には、記入しないでください。



銀行で切り取ってください

(B) 受験票		※受験番号			
入 試 区 分	☐ 社会人推薦	希 望 試 験 会 場	社会人推薦・ 公募制推薦のみ		
	☐ 公募制推薦				
	☐ 一般一次				
	☐ 一般二次		☐ 本校		
	☐ 一般三次		☐ 宇和島市		
	☐ 一般四次				
第1志望学科		☐ 理学療法学科 ☐ 作業療法学科			
フリガナ					
本人氏名					
		1. 本票は試験中必ず携帯し、学科試験中は机上に置いてください。 2. 本票は面接時に必ず携帯してください。 3. 本票の再発行はできません。			
徳島医療福祉専門学校					

- (注) 1. 該当事項に☑をつけてください。
2. 一般一次、二次及び三次入試の試験会場は、シビックセンターです。
3. 一般四次入試の試験会場は、本校です。
4. ※印の欄には、記入しないでください。



(C) 徳島医療福祉専門学校入試検定料振込【依頼書】

依 頼 日	年 月 日		
振 込 先 銀 行 名	トクシマタイショウギンコウ カツウラ シ テン 徳島大正銀行 勝浦支店		
預 金 種 目	普通	口座番号	5369711
受 取 人	ガッコウホウジン カツウラガクエン リ ジ チョウ オカモトミジ 学校法人 勝浦学園 理事長 岡本富治		
振 込 金 額	¥25,000-		
フリガナ			
本人氏名			
住 所	〒 TEL () -		

電 信 扱

振込手数料

円

取扱銀行へのお願い

- (1)取扱銀行の収納印A～Dに押印のうえ、
A・B・Dの各票を依頼人にお渡しください。
(2)打電の際、志願者の姓名を正確に打電してください。
(3)振込手数料は、本人負担をお願いします。



(D) 徳島医療福祉専門学校入試検定料振込【領収書】

依 頼 日	年 月 日		
振 込 先 銀 行 名	トクシマタイショウギンコウ カツウラ シ テン 徳島大正銀行 勝浦支店		
預 金 種 目	普通	口座番号	5369711
受 取 人	ガッコウホウジン カツウラガクエン リ ジ チョウ オカモトミジ 学校法人 勝浦学園 理事長 岡本富治		
振 込 金 額	¥25,000-		
フリガナ			
本人氏名			
振込手数料	円		

検定料領収書をもって領収書の発行は、省略させていただきます。

この領収書は大切に
保管してください。



受験者心得

1. この受験票を必ず持参してください。
もし忘れた場合は、係員へ申し出てください。
2. 受験票は机の上に置いてください。
3. 受験票、筆記用具、消ゴムのほかは机の上に置いてはいけません。
4. 手荷物は各自の座席の下に置いてください。
5. 試験開始後30分以内に退室することはできません。
6. スリッパなど上履きは不要です。

(A) 写真票		※受験番号			
入 試 区 分	☐ 社会人推薦	希 望 試 験 会 場	社会人推薦・ 公募制推薦のみ		
	☐ 公募制推薦				
	☐ 一般一次				
	☐ 一般二次		☐ 本校		
	☐ 一般三次		☐ 宇和島市		
	☐ 一般四次				
第1志望学科		☐ 理学療法学科 ☐ 作業療法学科			
フリガナ					
本人氏名					
カラー写真貼付 (全面のり付け)		本 校 用			
1. 写真は上半身・脱帽で最近3ヶ月以内の撮影 2. 写真は4cm×3cm 3. 写真裏面に氏名を明記					
徳島医療福祉専門学校					

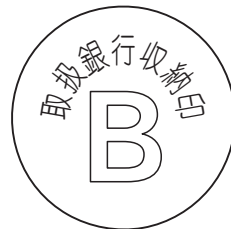
- (注) 1. 該当事項に☑をつけてください。
2. 一般一次、二次及び三次入試の試験会場は、シビックセンターです。
3. 一般四次入試の試験会場は、本校です。
4. ※印の欄には、記入しないでください。



銀行で切り取ってください

(B) 受験票		※受験番号			
入 試 区 分	☐ 社会人推薦	希 望 試 験 会 場	社会人推薦・ 公募制推薦のみ		
	☐ 公募制推薦				
	☐ 一般一次				
	☐ 一般二次		☐ 本校		
	☐ 一般三次		☐ 宇和島市		
	☐ 一般四次				
第1志望学科		☐ 理学療法学科 ☐ 作業療法学科			
フリガナ					
本人氏名					
		1. 本票は試験中必ず携帯し、学科試験中は机上に置いてください。 2. 本票は面接時に必ず携帯してください。 3. 本票の再発行はできません。			
徳島医療福祉専門学校					

- (注) 1. 該当事項に☑をつけてください。
2. 一般一次、二次及び三次入試の試験会場は、シビックセンターです。
3. 一般四次入試の試験会場は、本校です。
4. ※印の欄には、記入しないでください。



(C) 徳島医療福祉専門学校入試検定料振込【依頼書】

依 頼 日	年 月 日		
振 込 先 銀 行 名	トクシマタイショウギンコウ カツウラ シ テン 徳島大正銀行 勝浦支店		
預 金 種 目	普通	口座番号	5369711
受 取 人	ガッコウホウジン カツウラガクエン リ ジ チョウ オカモトミジ 学校法人 勝浦学園 理事長 岡本富治		
振 込 金 額	¥25,000-		
フリガナ			
本人氏名			
住 所	〒 TEL () -		

電 信 扱

振込手数料

円

取扱銀行へのお願い

- (1)取扱銀行の収納印A～Dに押印のうえ、
A・B・Dの各票を依頼人にお渡しください。
(2)打電の際、志願者の姓名を正確に打電してください。
(3)振込手数料は、本人負担をお願いします。



(D) 徳島医療福祉専門学校入試検定料振込【領収書】

依 頼 日	年 月 日		
振 込 先 銀 行 名	トクシマタイショウギンコウ カツウラ シ テン 徳島大正銀行 勝浦支店		
預 金 種 目	普通	口座番号	5369711
受 取 人	ガッコウホウジン カツウラガクエン リ ジ チョウ オカモトミジ 学校法人 勝浦学園 理事長 岡本富治		
振 込 金 額	¥25,000-		
フリガナ			
本人氏名			
振込手数料	円		

検定料領収書をもって領収書の発行は、省略させていただきます。

この領収書は大切に
保管してください。



受験者心得

1. この受験票を必ず持参してください。
もし忘れた場合は、係員へ申し出てください。
2. 受験票は机の上に置いてください。
3. 受験票、筆記用具、消ゴムのほかは机の上に置いてはいけません。
4. 手荷物は各自の座席の下に置いてください。
5. 試験開始後30分以内に退室することはできません。
6. スリッパなど上履きは不要です。

受験番号	※
------	---

推薦書

年 月 日

徳島医療福祉専門学校長 殿

高等学校名

校 長 名 印

下記の者は，人物，学業ともに優れ，健康であるので
貴校推薦入学志願者として適当と認め推薦します。

記

フリガナ		第1志望学科に○ 印を記入してくだ さい。	理学療法学科
氏 名	男・女		作業療法学科
	年 月 日生	卒業(予定)年月日	年 月 日

(注) ※印の欄には，記入しないでください。

受験番号	※
------	---

自己推薦書

年 月 日

徳島医療福祉専門学校長 殿

現 住 所

氏 名

記

フリガナ		第1志望学科に○印を記入してください。		理学療法学科
氏 名	男・女 年 月 日生			作業療法学科
自己推薦する理由				

(注) ※印の欄には、記入しないでください。



徳島医療福祉専門学校

〒771-4307 徳島県勝浦郡勝浦町大字三溪字平128番地の1
TEL(0885)42-4810(代)／FAX(0885)42-4815
ホームページ <https://tokushima-iryou.ac.jp/>
E-メール info@tokushima-iryou.ac.jp

